

教研第 296 号
平成 18 年 7 月 14 日

各県立学校長 様

教育研修課長

使用オペレーティングシステムのサポート終了に伴う
セキュリティ対策について（通知）

報道等でご承知のように、マイクロソフト社の一部オペレーティングシステム（Windows 98/98SE/Me）のサポートが平成 18 年 7 月 11 日をもって終了になりました。

については、貴校の対象オペレーティングシステムを導入しているパソコンについて、別紙のとおりご対応願います。

各学校のコンピュータを安全かつ安心して利用できるようご理解とご協力をお願いします。

教育研修課 情報化推進担当	
チーフ：藤 田	担 当：小 栗
TEL 058 - 271 - 3505	
情報研修担当	
チーフ：山 田	担 当：下 平
TEL 058 - 231 - 3615	
Mail staff@gifu-net.ed.jp	

(別紙)

Windows98、Windows98SE、WindowsMe導入パソコンの利用について

以下の内容は、現時点で予想しうる脅威に対する対応例を示したものです。今後発生する新たな脅威に対しての注意事項等は、適宜学校間総合ネットの「セキュリティ対策ページ」等を通じて情報提供に努めます。

1 インターネット上のWebサイトの閲覧について

学校間総合ネットでは、生徒用のWebサイトの制限を実施するとともに、ウィルス感染の恐れのあるWebサイトを可能な限り防御していますので、継続利用が可能です。ただし、不必要なWebサイトや不審なWebサイト等を不用意に閲覧しない等、十分に注意を払って利用してください。

学校独自で民間プロバイダーと契約しているネットワークについては、学校間総合ネットと同様の措置を講じてください。

2 メールの利用について

(1) インターネットで提供されている無料のWebメール等は危険性が高いため、利用しないでください。

(2) 職員メールを利用する場合は、今までと同様に、不審なメール、身に覚えのない英文メール、件名のないメール等は開かず削除してください。

3 ウィルス対策について

現在使用しているウィルス対策ソフトは最新版で継続利用できますので、パターンファイルの更新を引き続き実施してください。

ウィルス対策ソフトも完全ではないので、過信せずデータの取り扱いに十分注意してください。

4 データの取り扱いについて

外部流出の可能性があるため、個人情報や非公開情報を絶対に取り扱わないでください。

たとえ外付けの媒体(USBメモリ等)内のデータでも取り扱わないでください。

5 ソフトウェアの追加導入について

フリーソフトウェアのダウンロードインストールや、アプリケーションソフトウェアの修正プログラムの適用を実施した際に、不具合が発生しても、マイクロソフト社のサポートが受けられませんので、注意が必要です。

セキュリティ対策のため、ソフトウェアの追加導入が必要な場合には、システムのバックアップを実施してから行ってください。

6 その他

学校間総合ネットデータセンターにおいては、ファイアウォール(サーバ)等により想定できる脅威及び公表されるセキュリティーホールに対応し、具体的な措置が必要になった際には速やかに連絡する体制に努めております。

なお、本通知の対象外オペレーティングシステムのコンピュータについても絶対に安全ということはありませんので、各学校でセキュリティ面でお気づきになった点や不審なホームページ(サイト)等を発見されましたら、ヘルプサポートデスクにお知らせください。

7 連絡先

ヘルプサポートデスク TEL : 058-231-9397